

公表所管課長（総務部総務課長）様

上水道課長 紙 崎 順 一

会 議 要 録

名 称	令和5年度 第1回 西予市上下水道事業経営審議会	
事 務 局	西予市建設部上下水道課	
	電 話 0894-64-6411	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	令和5年5月31日(水) 14:30~16:00	
開 催 場 所	西予市教育保健センター 4階大ホール	
出席者	委 員	羽鳥剛史、佐藤恒夫、松本由美、宇都宮利行、河野壽克、菊地由嘉、正司哲浩、井関和美、谷本英樹、山本裕二、矢野妙子、西村正弘、米木恵子（欠席委員2名）
	その他	オブザーバー2名
	事務局	建設部長、上下水道課長、上下水道課長補佐2名、上下水道課係長2名、各支所産業建設課職員4名
議事内容(要旨)	<p>1 開会</p> <p>2 部長挨拶</p> <p>3 審議会委員及び事務局自己紹介</p> <p>4 会長及び副会長の選出</p> <p>・会長に羽鳥剛史氏、副会長に佐藤恒夫氏を選任</p> <p>5 協議事項</p> <p>(1) 西予市上下水道事業経営審議会について</p> <p>○事務局から概要説明</p> <p>○質疑応答</p> <p>・会 長 只今説明のあったスケジュールで進めていきたいと思う。議事録の公表について、規則通り公表することで構わないか。（全員賛成）</p> <p>(2) 西予市水道事業の状況について</p>	

○事務局から概要説明

○質疑応答

- ・委員 耐震化率はどの程度か。
事務局 基幹管路、全体管路、浄水場、配水池の耐震化率と県内順位を回答。
- ・委員 資料を事前送付してもらいたい。
事務局 次回から事前送付させていただく。
- ・委員 資金不足率の数字は。
事務局 資金不足は生じていない。具体的な状況を次回数値化して説明させていただく。
- ・委員 市からの繰出等がなかった場合はどのような状況になるか資料で示してほしい。
事務局 次回開催の際に資料を提示させていただく。

(3) 西予市下水道事業の状況について

○事務局から概要説明

○質疑応答

- ・委員 公共下水道に繋ぎこみをしている割合は。
事務局 手元に資料がないため、次回開催の際に回答させていただきます。
- ・委員 合併浄化槽で補助金をもらった方が集落排水に繋ぎ込みをすることは違反になるか。
事務局 一度持ち帰り確認させていただく。
- ・委員 施設の耐用年数の状況は。また、下水道事業の方も市からの繰入れが分かる資料を示してほしい。
事務局 建屋自体はまだ耐用年数があるが、機械の方が15年くらいなので、それを過ぎたものは適時更新している。水道と同様に繰入れが分かる資料を次回提示させていただく。
- ・委員 宇和の整備率が88%となっているが、残りは目途が立っているのか。
事務局 令和6年度に整備が終了する予定。
- ・委員 料金を値上げし健全な経営を目指すという方針であるが、ある程度の目標はあるか。
事務局 令和4年度決算を踏まえて、シミュレーションを行い、提示させていただく。
- ・委員 料金改定は、大体どれぐらいの間隔で考えているか。

	<p>事務局 国からの指針では概ね3年から5年毎となっているが、当市の場合、平成26年度を最後に料金改定を行っていないのが現状。昨年度の電気料金等の値上げを受けて、今どの自治体も料金改定を検討されているところ。当市で懸案となっている旧町毎の水道超過料金の違いの点を含め、今後の審議会で検討いただきたい。</p> <p>会長 割と段階的に上げていくケースも多い。いきなり大幅に上げると住民の負担が大きくなるので、徐々に上げていくとか議論する必要がある。</p> <p>・委員 統合により農業集落排水の方が公共下水になる場合、今の料金体系でいうとどちらが有利か。</p> <p>事務局 1人当たり1か月の使用料を6トンで換算した場合、3人以内の世帯であれば公共下水の方が安くなる。家族が多くなると高くなることもある。</p> <p>(4) その他</p> <p>・事務局 次回の開催は、8月下旬頃の予定。</p> <p>・会長 次回はもっと複雑な話になり、この場だけでは理解するのが難しいため、資料は事前に送付させていただく。また、市としての基準や方針を示して、委員が判断できる資料を作成しておくことが必要だと思う。</p> <p>6 閉会</p>
備 考	